

懸賞SA 解答 2026年 6月号

- 問1 正解②** 参政権は基本的人権であり、国民に認められた権利である。これに対して、内閣総理大臣の指名権は、国会に認められた権能であり（憲法6条1項、67条）、参政権ではない。
- 問2 正解④** 警察官の派遣を命じるのは「内閣総理大臣」ではなく「警察庁長官」である（警察法73条2項）。
- 問3 正解①** 人の毛髪やひげを除去することは、生理機能に障害を与えたとはいえないので、暴行に当たるとはあっても、傷害とはいえない。
- 問4 正解③** 耳たぶからの血液の採取は、身体の内部への侵襲を伴うので、「鑑定処分としての身体検査」に当たり、鑑定処分許可状が必要となる（刑訴法225条1項・168条1項）。
- 問5 正解⑤** 犯罪被害者等給付金の支給を受けるには、都道府県公安委員会への申請が必要である（犯罪被害者支援法10条1項）。
- 問6 正解③** 枝文は、「闇スロット賭博」の説明である。バカラ賭博は、トランプカードを用いるものであり、プレイヤーとバンカーのいずれが勝つかを予想して行う賭博である。
- 問7 正解②** 「できる限り大きな声で」は誤り。あまり大声で話すと音が歪んでかえって分かりにくいので、普通の声で話すようにする。
- 問8 正解⑤** 「共生関係の強化を図る」は誤り。共生者は、暴力団と共に健全な経済社会に寄生し、これを侵食していることから、共生関係の瓦解を図る必要がある。
- 問9 正解①** 点数制度は、自動車等の運転者の「過去3年間」の交通違反や交通事故に点数を付し、その合計点数の多寡に応じて行政処分を行うための制度である。
- 問10 正解④** 「前兆」の把握に当たっては、ローン・オフエンダー等になるおそれのある「人」にのみ着目するのではなく、違法行為の敢行に利用し得る「物」にも着目することが重要である。